

平成30年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

鹿児島市立田上小学校

1 学力調査の結果について

(1) 各教科の平均通過率

通過率	基礎・基本			思考・表現			全 体		
	本 校	市	県	本 校	市	県	本 校	市	県
国語科	64.0	65.3	64.8	51.8	49.6	47.5	59.5	61.1	60.1
社会科	83.2	80.4	79.8	58.9	57.7	58.1	75.4	73.2	72.9
算数科	77.5	77.6	78.0	62.8	62.5	62.3	72.6	72.6	72.8
理 科	73.0	59.6	59.7	50.9	49.0	47.8	63.5	55.0	54.6

(2) 結果からの考察

- 「基礎・基本」は、国語科・算数科において、市や県の平均を下回るところがあり、定着を図る必要がある。
- 「思考・表現」は、各教科において市や県の平均もしくは、それ以上の力が付いている。

(3) 今後の対策

- 少人数指導や習熟度別指導などにより、個に応じた指導を更に充実していく。
- 授業ラスト10分の取組を重点化し、終末段階に必ず練習問題に取り組む時間を設けたり、相互評価の時間を設定したりする等、各教科等で工夫した実践に取り組み、学力の定着を図る。
- 「学びたいム」（朝の活動）で、国語科・算数科を中心に「基礎・基本」の向上を図る。
- PTAと連携して「親子読書&ノーマディアデー」を設定し、家庭学習の充実を図ることで、望ましい学習習慣づくりを形成していく。

2 学習状況調査(質問紙)の結果について

(1) 各教科の平均回答率 (市・県と比較できるものを抜粋)

	質 問 内 容	本 校	市	県
家庭学習	① 家では、自分で学習(宿題や自分で計画した学習)している。	75.5	84.5	84.0
	② 自分で計画を立てて学習していない。	24.5	11.8	12.0
学校での学習活動	③ 授業では、自分で考えたり、進んで活動に取り組んだりしている。	86.2	77.6	78.0
	④ 授業では、自分の考えを深めたり広げたりすることができる。	85.2	72.5	74.0
	⑤ 学んだことを、他の学習や普段の生活に生かしている。	81.9	81.7	81.8

(2) 結果からの考察

- 家庭学習については、自主的に計画を立てて取り組むことに課題があると捉えている。
- 学校での学習活動については、めあてを立て、進んで活動に取り組んでいると捉えている。
- 他の学習や普段の生活に生かすことに課題があると捉えている。

(3) 今後の対策

- 家庭学習においては、自分で計画して学習を進めるような宅習等を充実できるようにする。
- 学習したことを、他の学習や生活に生かすことができるように、他教科等との関連を図りながらカリキュラムを作成していく必要がある。